

業務状況説明書

(令和6年4月1日から令和6年9月30日まで)

安城市水道事業

1 令和6年度上半期の状況

(1) 事業の概要

ア 業務

本年度の上半期は、前年同期と比較して給水人口で587人(0.31%)の減少となっており、1日平均配水量は45m³の増加、有収水量は75,874m³の増加となっております。

(各年度9月末)

区 分	年 度	令和6年度上半期	令和5年度上半期	比較	
				増減	増減率(%)
給水人口(人)		187,765	188,352	-587	-0.31
1日平均配水量(m ³)		54,057	54,012	45	0.08
有収水量(m ³)		9,756,181	9,680,307	75,874	0.78

イ 建設改良事業

- ・前年度から繰越した9件の工事等のうち、老朽管布設替工事(東端町地内ほか)等7件が完了し、北部浄水場6号配水ポンプ更新工事及びウォーターPPP導入可能性調査支援業務委託を実施しています。
- ・北部浄水場から桜井地区方面への幹線管路の一部で、地震防災施設緊急整備事業にかかる耐震化工事を実施しています。
- ・市内各所で、下水道事業関連配水管布設事業、他事業関連配水管布設事業、老朽管布設替事業、給水申込みによる配水管布設事業等にかかる工事を実施しています。
- ・浄水場施設整備事業では、北部浄水場の導水管布設等整備工事及び配水ポンプ流入管改修工事を実施しています。

(2) 経理の状況(税込)

上半期における経理の状況は、次のとおりです。

ア 収益的収入及び支出

(令和6年9月末) (単位:千円)

科目		予算額	執行額	執行率(%)
収入	事業収益	3,267,000	1,575,542	48.23
	営業収益	2,993,342	1,554,851	51.94
	営業外収益	273,656	20,690	7.56
	特別利益	2	1	50.00
支出	事業費用	3,182,000	793,880	24.95
	営業費用	3,113,163	787,287	25.29
	営業外費用	66,327	5,868	8.85
	特別損失	2,410	725	30.08
	予備費	100	0	0.00

イ 資本的収入及び支出

(令和6年9月末) (単位:千円)

科目		予算額	執行額	執行率(%)
収入	資本的収入	604,000	40,145	6.65
	企業債	280,000	0	0.00
	一般会計出資金	24,375	0	0.00
	他会計負担金	48,000	0	0.00
	工事負担金	226,615	40,145	17.72
	国県支出金	25,000	0	0.00
	固定資産売却代金	10	0	0.00
支出	資本的支出	1,803,000	203,267	11.27
	建設改良費	1,747,714	175,757	10.06
	企業債償還金	55,286	27,510	49.76

2 令和5年度決算の状況

(1) 事業の概況

ア 業務

事項	令和5年度	令和4年度	比較	
			増減	前年比(%)
総人口(A)	188,010 人	188,645 人	-635 人	99.66
給水人口(B)	187,908 人	188,541 人	-633 人	99.66
給水戸数	79,116 戸	78,314 戸	802 戸	101.02
普及率(B)／(A)	99.95 %	99.94 %	0.01 %	100.01
総配水量	19,756,832 m ³	19,982,128 m ³	-225,296 m ³	98.87
1日平均配水量	53,980 m ³	54,746 m ³	-766 m ³	98.60
県水受水量	13,934,845 m ³	14,418,900 m ³	-484,055 m ³	96.64
自己水量	5,821,987 m ³	5,563,228 m ³	258,759 m ³	104.65
有収水量	19,338,886 m ³	19,531,956 m ³	-193,070 m ³	99.01
有収率	97.88 %	97.75 %	0.13 %	100.13
供給単価(1m ³ あたり)	138.67 円	108.74 円	29.93 円	127.52
給水原価(1m ³ あたり)	129.61 円	130.59 円	-0.98 円	99.25

イ 建設改良事業 (消費税及び地方消費税込み、5,000千円以上の事業を掲載)

主な事業として、

- ・地震防災施設緊急整備事業では、重要管路整備工事(φ75～φ500、L=623.3m)を実施しました。
- ・下水道事業関連配水管布設事業では、赤松工区その1ほか4箇所(φ50～φ150、L=4,297.9m)を実施しました。
- ・他事業関連配水管布設事業では、小川町地内ほか8箇所(φ50～φ150、L=1,944.8m)を実施しました。
- ・老朽管布設替事業では、小川町地内ほか9箇所(φ50～φ150、L=4,377.5m)を実施しました。
- ・浄水場施設整備事業では、北部浄水場の5号配水ポンプや応急給水ユニットの更新工事などを実施しました。

(2)経理の状況

ア 収益的収入及び支出(税抜)

令和5年度における事業収益は3,122,310千円で前年度と比較して1.29%(40,852千円)減少しました。これは、工事負担金として他会計繰入金が減少したことが主な要因です。

事業費用は、2,796,333千円で前年度と比較して1.31%(37,244千円)減少しました。これは動力費や工事請負費等が減少したことによるものです。

このことにより、純利益は前年度と比較して3,608千円減少し325,976千円となりました。

(単位:円)

科目		令和5年度	令和4年度	増減	前年比(%)
収入	事業収益	3,122,309,550	3,163,161,736	-40,852,186	98.71
	営業収益	2,750,652,584	2,208,558,119	542,094,465	124.55
	営業外収益	371,628,301	954,603,617	-582,975,316	38.93
	特別利益	28,665	0	28,665	-
支出	事業費用	2,796,333,458	2,833,577,710	-37,244,252	98.69
	営業費用	2,783,398,449	2,820,303,086	-36,904,637	98.69
	営業外費用	11,976,334	12,134,654	-158,320	98.70
	特別損失	958,675	1,139,970	-181,295	84.10

イ 資本的収入及び支出(税込)

令和5年度における資本的収入は485,954千円、資本的支出は1,527,585千円で、差引き1,041,631千円の資金不足が生じたため、損益勘定留保資金等で補填しました。

主な事業として、重要給水施設への重要管路の耐震化工事や、老朽管の布設替工事、土地区画整理事業や下水道事業などと同調して配水管の布設工事を行いました。

北部浄水場においては、配水ポンプ更新工事等を行いました。

(単位:円)

科目		令和5年度	令和4年度	増減	前年比(%)
収入	資本的収入	485,954,000	494,891,265	-8,937,265	98.19
	企業債	180,000,000	200,000,000	-20,000,000	90.00
	一般会計出資金	2,160,200	36,928,375	-34,768,175	5.85
	他会計負担金	46,994,700	38,145,500	8,849,200	123.20
	工事負担金	256,799,100	125,222,390	131,576,710	205.07
	国県支出金	0	94,595,000	-94,595,000	-
支出	資本的支出	1,527,584,567	1,979,491,577	-451,907,010	77.17
	建設改良費	1,473,351,648	1,926,290,243	-452,938,595	76.49
	企業債償還金	54,232,919	53,201,334	1,031,585	101.94